

※ 本資料は 2025 年 3 月 26 日付で Manulife Financial Corporation が発表したプレスリリース(英語版)の日本語訳です。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英文が優先します。

2025 年 3 月 27 日

報道関係者各位

マニユライフ生命保険株式会社

マニユライフと世界経済フォーラムの UpLink、 「アジアの人口動態の未来に向けたイノベーションチャレンジ」を開始 長寿イノベーションの未来を創るための複数年パートナーシップ第 2 弾

香港発 – カナダに本拠を置く世界有数の大手金融サービスグループであるマニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(Manulife Financial Corporation、以下「マニユライフ」)は、世界経済フォーラムのオープン・イノベーション・プラットフォーム「[UpLink](#)(アップリンク)」を通じて、「アジアの人口動態の未来に向けたイノベーションチャレンジ」を開始します。この取り組みは、世界が抱える大きな課題に対して、早い段階から解決策を見出すことを目的としています。マニユライフ、UpLink、そして世界経済フォーラムの金融と通貨システム部門は、アジアの人々全体を対象に、多世代にわたる経済的レジリエンス(安定)、公平かつ健康的なエイジング(長寿)、生涯にわたる充実感の促進を目指すスタートアップを公募します。

「人々がより長く、より良い生活を送るためには、投資、保険、医療、そして労働への参加に対する従来の考え方を根本的に見直す必要があります」と、マニユライフのグローバル チーフ・サステナビリティ・オフィサーであるサラ・チャップマンは述べています。「このチャレンジは、アジアの未来を左右する人口動態の変化に対応し、世代を超えて健康、富、そして生活の質を向上させるための革新に投資を促す絶好の機会です。」

2050 年には、アジアの 4 人に 1 人が 60 歳以上になると予測されています。この大きな人口動態の変化は、寿命の延伸と出生率の低下によるものです。アジアの国々がこの変化に適応する中で、人々は従来の「学校、仕事、退職」といった生き方に縛られなくなるかもしれませんⁱⁱ。代わりに、学び、労働、介護、そして余暇を楽しむといった活動を柔軟に行き来するようになるでしょうⁱⁱⁱ。また、マニユライフの「[アジア・ケア・サーベイ](#)」によれば、身体健康が経済的および精神的な安定と幸福の基盤であることがわかっています。しかし、医療費の高騰は大きな懸念材料となっており、貯蓄の不足に対する不安を増幅させています。

アジアの人口全体における長期的な経済的安定、健康、そして充実感を促進するために、このチャレンジでは、以下の 3 つの重点分野における向上を目指すスタートアップ企業を募集します。

- **多世代にわたる経済的レジリエンス(安定)**: 長寿化に伴い、より良い資金計画を促進するためのソリューション
- **公平かつ健康的なエイジング(長寿)**: 予防医療や総合的な医療へのアクセスを広げ、高齢になっても身体的・精神的健康を維持できるよう支援するソリューション
- **生涯にわたる充実感の促進**: スキルの向上やコミュニティへの参加を通じて、人生のあらゆる段階で個人の潜在能力や職業的な可能性を最大化するソリューション

入賞者は、特別なネットワーキングイベントへの参加やパートナーシップの機会を得られるだけでなく、知名度の向上や資金調達チャンスのチャンスも広がります。上位 10 組の入賞者が選ばれ、マニユライフは、その中で特に優れた 3 組に、総額 20 万カナダドルの賞金を授与します。

「アジアの深刻な人口動態の変化がもたらす課題を人々にとっての新たなチャンスに変えるには、初期段階のイノベーションが重要です」と、世界経済フォーラムの UpLink 責任者であるジョン・ダットン氏は述べています。「UpLinkは、世界経済フォーラムの金融と通貨システム部門と協力し、マニユライフと共に『アジアの人口動態の未来に向けたイノベーションチャレンジ』を立ち上げることを誇りに思っています。この特別なプログラムを通じて、世代を超えた経済的安定や公平で健康的な長寿、生涯にわたる充実感の促進を支援するスタートアップが、その事業を拡大できるよう応援します。」

今回の取り組みは、昨年発表されたマニユライフとUpLinkの長期的なパートナーシップの一環であり、長寿社会におけるイノベーションの未来を形作り、その分野への投資を促すことを目的とした3つのイノベーション・チャレンジのうち2つ目です。マニユライフが実施した2024年の「[Prospering in Longevity Challenge](#)」では、10組の受賞者が10月に発表されました。2026年には、3つ目のチャレンジのために新たなテーマ分野が選ばれる予定です。

「アジアの人口動態の未来に向けたイノベーションチャレンジ」の詳細情報や応募資格については、[こちらのページ](#)でご確認ください。応募締切は2025年4月28日です。

このチャレンジは、マニユライフのインパクト・アジェンダに基づいています。インパクト・アジェンダは、長寿の原則に基づき、相互に関連する3つの柱に焦点を当てています。これらの柱は、私たちが社会のおよび環境的な変化に最も大きな影響を与えることができる領域を示しています。

マニユライフのインパクト・アジェンダについて詳しくは、manulife.com/impactをご覧ください。

マニユライフについて

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。マニユライフは、複雑な社会においてお客さまがより簡単に最適な判断をし、より良い人生を送るためのお手伝いをします。カナダのトロントに本拠を置き、カナダ、アジア、欧州ではマニユライフとして、米国ではジョン・ハンコックとして、個人、団体、企業のお客さまに金融アドバイスおよび保険商品をご提供しています。マニユライフ・ウェルス&アセット・マネジメントを通じては、世界中の個人・機関投資家・退職金制度加入のお客さま向けにグローバルな投資や金融アドバイス、退職金制度のサービスをご提供しています。

2024年末現在、マニユライフは世界中で37,000人超の職員と109,000人超の営業職員および数千の販売パートナーを擁し、約3,600万のお客さまに商品やサービスをご提供しています。トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。すべてのサービスがすべての国と地域で利用できるわけではありません。詳細は、<https://www.manulife.com> をご覧ください。

提供する商品やサービスは地域によって異なる場合があります。詳細については、[manulife.com](https://www.manulife.com) をご確認ください。

Uplink について

Uplink は、世界経済フォーラムが立ち上げたイニシアチブで、起業家の力を活用して世界の喫緊の課題に取り組むことを目指しています。Uplink は、志を持つ初期の起業家が、ネットゼロや自然に優しく、公平な未来に必要な市場や経済で事業を拡大できるような支援環境を作り上げています。詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

ⁱ ADP: [アジア太平洋地域の人口高齢化への適応](#) (英文サイト)

ⁱⁱ スタンフォード大学長寿研究所

ⁱⁱⁱ The New Long Life: 変化する世界で繁栄するための枠組み